

# 男女共同参画ひろば いっぱい いっぱい

自分らしく輝ける社会へ



市では「富士見市男女共同参画推進条例」を制定し、性別にかかわらず、個人の能力が尊重される社会をめざして“いっぱい いっぱい”取組みを進めています。

問合せ／人権・市民相談課 ☎273

## 男女共同参画キーワード

### イクメン

育児を楽しみ、積極的に子育てをする男性のことをイクメンと呼びます。

子どもの成長はあっという間。おむつを替えたり、泣く子をあやしたり、一緒に遊んだり、子どもとふれ合う時間は、その時にしかできない貴重な体験です。

男性の育児参加は、「育児をしたい」という男性の思いの実現だけでなく、女性が安心して仕事を続けることにもつながります。また、家事や育児を通じた夫婦のコミュニケーションも増え、充実した家庭生活を送ることにもつながりますね。

将来このような人生を送りたいと考えている男性の方、あなたもすでにイクメンですよ。



### イクメン応援！

厚生労働省では、イクメンを応援し、男性の育児と仕事の両立を推進する「イクメンプロジェクト」を平成22年度から実施しています。プロジェクトでは、男性が育児休暇を取り、仕事も家庭も充実した日々を送ることを支援しています。また、育児をしている男性やこれからしたい男性、企業・自治体、学生などを応援するさまざまな事業を行っています。

最近では、男性が保育園の送り迎えをする姿も普通になりました。男性用トイレにおむつ替え用のベッドが設置されるお店なども増えています。男性の子育てを応援する環境づくりが少しずつ進められています。

## 女性に対する暴力をなくす運動

毎年、11月12日～25日は、「女性に対する暴力をなくす運動」の期間です。夫やパートナーからの暴力、性犯罪、ストーカー行為、売買春、セクシュアル・ハラスメントやマタニティ・ハラスメントなど、女性に対する暴力は、女性の人権を侵害するものであり、決して許されるものではありません。

期間中は、全国各地で女性に対する暴力に関連したさまざまなイベントが行われます。この運動をきっかけに女性に対する暴力について考え、暴力のない社会づくりをすすみましょう。



シンボルマーク

## 男女共同参画セミナー

### 男もつらいよ！イクメン世代の理想と現実

子育てをしたいのに、職場や社会の風潮から、なかなか難しい。そんなお父さんたち必見です。女性やイクメン世代を部下に持つ方にも役立つヒントが盛りだくさんのセミナーです。

「男も女も、仕事も家庭も」。それを実現するには、どうすればよいのでしょうか。男性だからこそ抱える悩みや葛藤を扱う、「男性学」の視点から、みなさんと一緒に考えていきます。

とき／12月3日(日)午後2時～4時(午後1時30分開場)

場所／ふじみ野交流センター

定員／100人(無料、申込順)

講師／田中俊之氏

主催／市、富士見市男女共同参画推進会議

申込み／11月10日(金)から午前8時30分～午後5時15分に電話で

※市ホームページからも応募可

※お子さん同伴で参加できます。

保育もありますのでご利用ください。

(1歳～未就学児、10人程度、要予約)

※手話通訳あり

問合せ／人権・市民相談課 ☎273



### 田中俊之氏 プロフィール

大正大学心理社会学部准教授  
(男性学を主な研究分野とする)  
武蔵大学「学生が選ぶベストティーチャー賞」3年間受賞  
NHK総合「クローズアップ現代<sup>プラス</sup>」などに出演  
日本テレビ「ウチの夫は仕事ができない」制作について助言

## 専門機関相談窓口

(秘密は厳守します)

名称	とき	電話番号
富士見市女性相談(要予約)	第1・3火曜 13:00～17:00	人権・市民相談課 ☎049-251-2711
富士見市DV相談	第1～4月曜 9:00～12:00 (祝日の場合は変更あり)	☎271 ※年末年始を除く
埼玉県婦人相談センター(DV相談室)	月～土曜 9:30～20:30 日曜、祝日 9:30～17:00	☎048-863-6060 ※年末年始を除く
埼玉県男女共同参画推進センター(With Youさいたま相談室)	月～土曜 10:00～20:30	☎048-600-3800 ※第3木曜、日曜、祝日、年末年始を除く
東入間警察署生活安全課	24時間対応	☎049-269-0110